

2017年度事業報告書
(1)2017年度の事業成果

「NPO 法人あすなろ会」として12年目の事業です。
会員皆様や地域の方々のご協力により、次のような成果をあげることができました。

1. 障害者に対する就労支援の取り組み

2005年8月神栖市第一リサイクルプラザでの手選別作業を開始して以来12年が経過しました。

昨年一年間無災害で仕事をする事が出来ました。

又、ビン缶類及びプラスチック類ラインでの生きビンやペットボトル分別作業、異物の取出し作業も問題なくできたこと、汚れたペットボトルを自主的に洗浄して年間約100,000本回収したこと等の成果を挙げることが出来ました。

今後も市や元請さんから信頼されるよう、安全面に配慮し手選別作業を実施していきたいと考えております。

2. 障害児者に対する生活支援の取り組み

知的発達障害児を対象とした日中一時支援事業を2006年12月開始以来11年が経過しました。

- ・今年度の平均利用者数は3年間で4.2名/日から4.0名、3.8名と減少しています。

原因は放課後等ディサービス事業所が増えて来たこと等から新規利用者の獲得が難しくなっていることです。

幸いにして鹿島特別支援学校卒業後障害福祉サービスを利用する人が、4時以降当会のサービスを利用して頂いております。

現在、送りサービスも実施しており、今後も障害福祉サービス利用者にも声掛けしていきたいと考えております。

- ・通常のサービス以外にも思い出作りのため、誕生会やクリスマス会も実施しています。

3. 障害児者に対する生きがいづくりの取り組み

余暇活動の推進については、今年も日帰り旅行やボウリング大会を鹿島特別支援学校 PTA 神栖支部と行事を共催する形で進めました。

結果としては、ボウリング大会を3回、カラオケ大会1回、日帰り旅行1回開催することが出来ました。

特に日帰り旅行については台風のため急きょ延期しましたが、**総勢 77 名が参加され楽しんで頂きました。**

鹿島特別支援学校 PTA 神栖支部の方もボウリングや日帰り旅行に多数参加して頂きました。

4. その他目的を達成するため必要な取り組み

- ・鹿島特別支援学校卒業後の活動の一つにと2009年から始めた農耕作業は、今年度もジャガイモやさつま芋を栽培し収穫祭を開催しました。

収穫祭については、広報「かみす」で案内して地域の人たちとも交流することが出来ました。

参加者は「ジャガイモ収穫祭」が65名、「さつま芋収穫祭」が71名とこれまでの最高でした。

- ・広報活動として「あすなろニュース」を毎月発行し、ホームページにも掲載し情報提供をしました。
- ・今年も各種講演会や研修会に参加し情報収集に努めました。

第 1 号議案

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1)障害児者に対する就労支援事業	①就労者への支援事業 ・リサイクルプラザで知的障害者(11 名)の就労支援実施。	通年	神栖市第一リサイクルプラザ	7 名	11 名	24,732
	新たな職場確保 ・保留	通年	あすなろ集会所 他			0
	③現場実習の受け入れ ・今年度は受入れなし		神栖市第一リサイクルプラザ			0
2)障害児者に対する生活支援事業	①レスパイト(放課後の一時預り)事業 ・通常サービスの利用者は平均 3.8 名/日でした。(実施日数:196 日) ・長時間サービスの利用者は平均 2.7 名で、実施日数は 22 日。 ・利用者の誕生会開催 ・クリスマス会開催 ②避難訓練実施(本人たちには突然話したため、出発に手間どう)	H29 年 月～金 16～18 時 9～18 時迄	あすなろ集会所			2,034
		9/7	あすなろ集会所	5 名	4 名	
		10/13	集会所	5 名	4 名	
		11/29		4 名	4 名	
		3/9		6 名	5 名	
		12/22		4 名	4 名	
		9/29	総合福祉会館まで	6 名	5 名	
3)障害児者に対する生きがい作り事業(余暇活動の推進)	①ボウリング大会	7/23 12/24 2/25	鹿島ボウル 〃	2 名 2 名	14 名 16 名 13 名	578
	②カラオケ大会	1/28	むつみ荘	3 名	20 名	
	③日帰り旅行	11/19	那須りんどう湖レイクビュー	5 名	77 名	
	④ゆうあいスポーツ大会に参加	5/27	笠松運動公園	1 名	3 名	
4)その他目的を達成するため必要な	①広報活動 ‘あすなろニュース’を毎月発行し会員及び関係機関に配布すると共に、HP にも掲載しました。	通年		3 名	不特定多数	168

第 1 号議案

事業	②定例会					
	【第 1 回】1)農耕活動及び今年度の行事予定、	4/19	農耕地、 集会所	1 名	5 名	
	【第 2 回】1)農耕活動、2)諸行事の日程確認、3)H28 年度地域自立支援協議会での検討事項について	5/31	農耕地、 集会所	1 名	5 名	
	【第 3 回】1)収穫祭用仮堀りと収穫祭の準備確認 2)H29 年度の行事予定の確認、3)次回の地域自立支援協議会までに地域生活支援拠点についての考えをまとめる事	6/19	農耕地、 集会所	1 名	5 名	
	【第 4 回】1)ジャガイモ収穫祭の反省、2)障害を理由とする差別の解消の推進について、他	7/26	ボランティア アセンター	1 名	5 名	
	【第 5 回】1)日帰り旅行の行程の確認 2)神栖市自立支援協議会での検討事項について(事前にアンケート調査の確認、地域生活支援拠点整備の資料を事務局へ)	8/28	農耕地、 ボランティア アセンター	1 名	4 名	
	【第 6 回】1)さつま芋収穫祭の反省 2)日帰り旅行について	9/27	集会所	1 名	5 名	
	【第 7 回】1)日帰り旅行の確認(参加者 83 名)2)ハンドブック「知的障害児者の自己決定支援」読み合せ	10/18	集会所	1 名	4 名	
	【第 8 回】1)日帰り旅行の確認 2)障害福祉計画策定に向けたヒヤリング内容について話し合う	11/8	集会所	1 名	5 名	
	【第 9 回】1)障害福祉計画等の素案について話し合う	12/20	集会所	1 名	5 名	
	【第 10 回】1)かみす福祉祭りでのあすなろ会の紹介について	1/31	集会所	1 名	6 名	
	【第 11 回】1)農耕活動、2)ゆうあいスポーツ大会参加について等々	2/22	農耕地、 集会所	1 名	6 名	
	【第 12 回】1)農耕活動について 2)平成 30 年度の行事予定の確認、 3)各種研修会の概要報告 4)第 4 回自立支援協議会での質問事項の件	3/22	集会所	1 名	6 名	
	③平成 29 年度 NPO 法人あすなろ会総会の開催、来賓(卯月健康福祉部長、	6/10	神栖市保健 福祉会館	6 名	42 名 + 17 名	

	高安社協常務理事				(委任状)	
	④理事会 【平成 29 年度第 1 回】 <u>I.報告事項</u> 1)H29 年度収支予算使用状況 2)リサイクルプラザの近況 3)レスパイトサービス利用状況の件 <u>II.審議事項</u> 1)NPO 法人あすなろ会の事業の方向付けについて 2)リサイクルプラザ冬季賞与の件 【平成 29 年度第 2 回】 <u>I.報告事項</u> 1)H29 年度収支予算決算状況、 2)レスパイトサービス利用状況 <u>II.審議事項</u> 1)平成 30 年度予算編成について 2)リサイクルプラザ定期昇給の件 3)NPO 法人あすなろ会事業の方向付け 4)地域生活支援拠点整備について ⑤農耕活動について ・ジャガイモの芽かき ・さつま芋の畝づくり 農協で耕運後、さつま芋用に手直し ・紅あずま 550 本植付け (苗がひっ迫のため約 1 週間遅れ) ・ジャガイモ堀大会開催 ・さつま芋植付け地の草取り ・ジャガイモ収穫場所跡の草取り ・さつま芋堀大会開催 ・ジャガイモの畝づくり 農協で耕運後、手直し ・ジャガイモの種植え ⑥講演会・研修会 (概況はあすなろニュースに掲載) 【地域ネットワーク勉強に参加】 ◆発達が気になる子の支援 【県育成会第 1 回研修会に参加】 ◆障害のある子を残して、貴方は安心して	11/29	あすなろ 集会所	1 名	9 名	
		5/2	あすなろ 集会所		9 名	
		4/19	農耕地		6 名	
		5/7	(市からの 借用地)		5 名	
		5/25			6 名	
		6/24			65 名	
		適時				
		適時				
		9/9			71 名	
		2/20				
		2/18				
		3/7			6 名	
		4/27	保健福祉会 館		1 名	
		6/22	牛久市ひた ち野リフレ		1 名	

第 1 号議案

	死ねますか? ・障害者に対する差別解消だけでなく、障害に基づく差別をしない事 【育成会関東甲信越大会に参加】 ◆障害のある人の高齢化問題を考える ・親亡き後の前に大切なこと ・親亡き後の生活、等々 【手をつなぐ 6 月号より】 ◆高齢になっても住み慣れた街で 家庭内での支え手を失うと、以前は障害者支援施設や特別養護老人ホーム等でケアを受けていた。 最近では、各種のグループホームが選択されるようになった・・・	7/22	松戸市森のホール 21		1 名	
	【地域ネットワーク勉強会に参加】 ◆事例で学ぶ強度行動障害の理解と支援	1/31	保健福祉会館		1 名	
	【県育成会第 4 回研修会に参加】 ◆障害がある人たちの権利とは ～施設・家庭における虐待から考える～	3/1	県総合福祉会館		1 名	
	【シンポジウムに参加】 ◆障害者の兄弟がいるということ	3/17	ワークプラザ勝田		1 名	